

日頃より名古屋鉄道瀬戸線（小幡駅～大森・金城学院前駅間）立体交差事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

立体交差事業の工事は、軌道・電気・駅建築工事など進めており、令和7年7月26日（土）始発列車から下り線（尾張瀬戸方面）の高架運行を開始します。

（但し、悪天候等やむを得ない事情により延期する場合があります。）

切替え後は、主に側道の工事及び喜多山駅の工事を進めてまいります。また裏面には側道工事等の整備計画を掲載しておりますので併せてご覧ください。

引き続き工事の安全・交通の安全に心掛け、注意して施工いたしますので、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

事業主体

国土交通省中部地方整備局愛知国道事務所計画課

TEL：0120-302-758（受付時間：9:30～17:00（12:00～13:00、土・日・祝祭日を除く））

HP：<https://www.cbr.mlit.go.jp/aikoku/>

名古屋市緑政土木局道路建設部道路建設課

TEL：052-972-2867

HP：<https://www.city.nagoya.jp/ryokuseidoboku/page/0000010565.html>

発注者

名古屋鉄道株式会社土木部建設課

TEL：052-825-3117

新しい喜多山駅



クヌギをイメージ

喜多山駅外観



下り線ホーム



駅構内通路



上り線は青
下り線は赤



エレベーター
上下線に各1台設置



改札への入口

反対側は



喜多山自転車駐車場

完全高架切替えによるメリット

① 8つの踏切がなくなり移動がスムーズになります。

→ 踏切箇所における一時停止が不要となります。

② 8つの踏切における事故が解消されます。

→ 列車と人及び自動車との接触等の事故がなくなります。

③ 線路による地域分断を解消します。

→ 12箇所の交差道路を整備します。

※ 踏切箇所及び交差道路箇所は裏面参照

引続き令和8年度の事業完了に向けて
安全に工事を進めてまいります。

側道工事等の整備計画

高架化により、R7年7月26日に踏切廃止予定

側道整備範囲

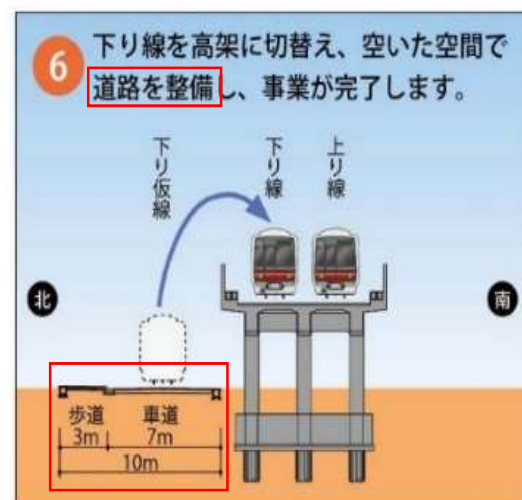
令和7年度側道工事着手

事業平面図

名鉄瀬戸線 高架化事業区間 約1.9 km



側道整備内容



※10mの側道を整備

凡 例			
記号	現況	鉄道高架後	内容
○	踏切あり	国道・都市計画道路	鉄道高架事業範囲
◇	踏切あり	高さ制限なし	側道等道路整備範囲
●	踏切あり	高さ制限あり	都市計画道路
▽	踏切なし	新設交差道路	市道
			除却踏切

